

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

—2024年5月21日第125号—

<目次>

●学校別の先生未配置の状況が明らかに

■加齢性難聴問題入門講座第1回の報告

▲お知らせコーナー

① 5/23 いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会 交流会

② 5/25 ゆめシネマ「ただいま、つなかん」

③ 5/31 川崎市議会開会・第2回市民要求実現アクション

④ 6/7・8 等々力緑地再編整備・運営等事業・オープンハウス型説明会

⑤ 6/9 平和をきずく市民のつどい

⑥ 6/23 学校給食費無償化を実現する会結成のつどい

⑦ 6/28～7/3 戦争の加害展

★編集後記

●このままでは学校が持ちません！（その2）

学校別の先生未配置の状況が明らかになる

メルマガ122号(4月30日発行)で、「このままでは学校が持ちません！—新年度の教員不足が危機的な状況に一」を伝えました。

その後川崎市教委から川崎市教職員連絡会に、2回目の資料提供があり、学校別の欠員と未配置の状況がわかりました。

今号では4月当初から教員未配置131.5人という異常事態の中身をさらに明らかにします。

<大量の未配置の原因は？>

教員未配置を引き起こした最大の原因は、川崎市教委の教員採用方針の誤りであり、それを長年にわたって、職員団体や市議会でも指摘されても改めようとしなかった誤りであることが明らかになりました。

教職員の数は、「定数法」で学級規模によって決まります。

この数に見合う正規教職員を配置することが、本来の市教委の仕事です。

そして、臨時任用教員は、主に正規の教員の産休・育休や病気休職等による欠員を補充する場合や、予想以上の児童生徒数の増加等により、新規に教員が必要になった場合に限るべきなのです。

しかし、川崎市教委は長年にわたり、正規教職員を定数法で見あう数だけ採用せず、大量の欠員を作り、それを臨時任用の教職員で埋めてきました。

2024年度の欠員数は、なんと307.5人と300人を超えています。

2024年の新規採用者数は、379人です。

採用者が少なすぎたことは明らかです。

欠員を埋めるために、臨時任用者を募集し、217人を採用したが、それではとても足りなかったのです。

これに連動して、産休・育休や病気休職者の補充でも、46名も未配置となりました。

2月28日の市議会代表質問で共産党の宗田議員が「教員未配置という危機的な状況がこれ以上続くことは許されない。すべての採用枠を正規の教員で確保すべきだ。」と追及しましたが、教育長は「長期的な視点に立って採用試験の募集人数を定めるとともに、臨時的任用の制度を活用(する)」と回答しました。

教育長には、1月後の4月新学期の131.5人未配置という前代未聞の大失態が予測できなかったのでしょうか。

1月後のことが見えていないのに「長期的視点に立つ」ことなどできるわけがありません。

また、臨時的任用の制度の活用もできるわけがありません。

<年度当初から174校中77校で先生が足りない！！>

今回の市教委の資料(5月13日)では、学校別の未配置の数がわかりました。3名以上の未配置校は以下です。

- ・7名未配置 中央支援学校
- ・5名未配置 田島支援学校
- ・4名未配置 御幸小と犬蔵小
- ・3名未配置 大師小、新町小、旭町小、宮内小、小杉小、西有馬小、富士見台小、宮崎台小、

もちろん、1名(48校)、2名(17校)が未配置だけでも学校にとっては大変なことです。

川崎市教育委員会は、みずからの方針の誤りを認め、学校非常事態を市民に明らかにし、子どもたちの学ぶ権利を保障するために補正予算を組んで、地域から教員として学校現場を支える方を広く募集し、欠員が生じている学校に最低非常勤講師として派遣するなどの措置をすべきです。

■加齢性難聴問題入門講座第1回の報告

<なぜ入門講座か>

加齢性難聴は、耳の動脈硬化が原因とされ、高齢化すると多くの人が難聴になります。

全国で1400万人、川崎市では75歳以上の難聴者は6万3千人と推定されています。難聴になると外出を控え、人との交流も減ってきます。

こうしたコミュニケーション能力の低下が認知症やうつ病の原因になるとも指摘されています。

最近の医学的な研究では、早期に補聴器を使うことによって、認知症の発症率は減少することを多くの医学者が明らかにしています。

私たち川崎市社保協、年金者組合川崎支部協では、「難聴を知ろう」というテーマで、加齢性難聴入門講座を開催しました。

講師は、横須賀共済病院に勤務する言語聴覚士の杉原恵子さん。杉原さんのお話を要約します。

<きこえのしくみを理解しよう>

音は空気の振動です。まず外耳に入り、鼓膜を振動させ、中耳の耳小骨を揺らし、内耳を通して電気信号として、脳に伝わります。人間の聞こえの仕組みは、とても、精微なものなのです。

<難聴の始まりを知ろう>

次のようなことがあったら、それは難聴の始まりかもしれません。

- ・ 聞き間違いや聞き返しをしてしまう。聞いているの？と言われる。
- ・ 音は聞こえるが、会話がはっきりしない。
- ・ マスクをした人のお話が聞こえない。

<聞こえにくいと感じたらどうする>

まずは耳鼻科を受診しましょう。

耳鼻科では、診察を行い、聴力検査をし、診断をします。

診断で、治療することで聴力回復の可能性がある場合は耳鼻科での治療をします。

外耳から中耳にかけての障害が原因の難聴(伝音難聴)は、耳垢の除去、鼓膜の穴の修復、中耳にたまった水をぬく、耳小骨のつながりのずれをもどすなどの治療で、回復可能です。

診断で、治療しても聴力の回復が見込めない場合は、補聴器を検討します。

難聴を放っておくと、他者とのコミュニケーション(キャッチボール)が成立しにくくなります。

難聴で音が入ってこなくなるということは、情報を受け取り、脳が刺激を受け、考えることが極端に減ります。

認知症になりやすい原因には、難聴そのもの、さらに難聴による不活動、社会的孤立が関係します。

<補聴器を選ぶ際に>

補聴器は、精密なものです。

音を集めるマイクと、音を電気信号として増幅し調整するアンプと、音として脳に伝えるレシーバーが備わっているのです。

そのため高価なものが多くなり、さらに最近の値上がりで、最低でも10万円前後、しかも、片方だけです。つけるなら両耳をすすめます。

補聴器には、箱型、耳掛け型、耳穴型の、3つのタイプがあり、それぞれ、長所と短所があります。

自分にとって必要な機能かどうかで値段にも大きな違いになります。

高価なら良いとは言えないのです。医者診断と、購入先の専門家との相談をしっかりとする必要があります。

杉原さんは最後に「鳥のさえずり、雨音、ビールの音、そして、他の人との会話などなど、きこえることは生活を豊かにします。」と締めくくりました。

治療できない加齢性難聴になっても、補聴器があれば、生活を豊かに送ることができるのです。

川崎市でも、補聴器購入補助制度を創設させることがどうしても必要だと強く思いました。

光野正洋(川崎市社保協事務局長)

★お知らせコーナー

① いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会 交流会

5/23(木)18時半～

ゆめホール301号室とオンライン

(連絡先)市古 090-7830-8030

② ゆめホールシネマ倶楽部「ただいま。つなかん」

5/25(土)①9時②12時③15時④18時

一般:1,000円

障がい者:500円

学生以下:200円

[詳しくはこちら](#)

②川崎市議会開会・第2回市民要求実現アクション

5/31(金)12時～13時

市役所前広場

連絡先 いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会

市古 090-7830-8030

③等々力緑地再編整備・運営等事業・オープンハウス型説明会

6/7(金)15:00～20:00

6/8(土)10:00～15:00

Uvance とどろきスタジアム byFujitsu

[詳しくはこちら](#)

④平和をきづく市民のつどい

記念講演:羽場久美子氏(13時半より)

「アジア諸国と協力して日本の未来を」

6/9(日)10時～15時

川崎市平和館

入場無料

[詳しくはこちら](#)

⑤学校給食費無償化を実現する会結成のつどい

6月23日(日)10時～ 産業振興会館研修室

連絡先 市古(090-7830-8030)

⑥ 戦争の加害展

6月28日～7月3日

麻生図書館内麻生市民ギャラリー

連絡先 若槻(080-8725-8360)

[詳しくはこちら](#)

★編集後記

一舟を編む

「広辞苑」という辞書があることをご存じですか。

分厚い国語辞典です。

約25万語を収録、図版は3000点。

これでもサイズは中型です。

大型には、いったい何万語が収録されているでしょう。

まさに、言葉の「海」です。

先月までNHK・BSで「舟を編む」という辞書作りに奮闘する編集者たちのドラマを放映していました。

「辞書」は広大な言葉の海を渡るための「舟」なのです。

1つの単語を言葉の海から選び、辞書に載せるまでの編集者の苦労が伝わり、もっと言葉を大切にしなければ、と自分の表現作法を見直す機会となりました。

さて、「晃辞苑」というユーチューバー小池さんの番組があることは、ご存じですか。

小池さんが、複雑な政治の言葉を、まず「広辞苑」をひくことから始めて、わかりやすく解説します。(ユーチューバー小池って? そう、知る人ぞ知る、日本共産党書記局長の小池晃さんです。)

小池さんが、今話題の「裏金」を広辞苑で引くと『取引などを有利に運ばせるため、表向きとは別に相手につかませる金銭』と出てくるのです。

なるほど! そこから小池さんは政治解説を縦横に展開します。

次に、小池さんが「死の商人」を辞書で引くと『軍需品を製造・販売して巨利を得る大資本をさしている言葉』と出てくるので、そこから、最新の武器輸出の問題点を熱く語ります。

広辞苑を作った編集者たちは、自分たちが言葉の海から選び出した言葉が、こうして、現代のできごとを解明するキーワードになることを予測していたのかもしれませんが。

国語辞書ってすごいですね。(H)

☆☆チェンジかわさき! ☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき! ☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/lwQADmJ3AbMA?mail=talosxxx%40gmail.com

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。

mailmag@newkawasaki.jp